

第86号

令和6年4月1日発行

玉宮公民館だより

【発行責任者】玉宮公民館長:廣瀬 文武 主事:廣瀬 政道

【俳句教室 2月】開催



令和6年2月24日(土) 午後1時30分より玉宮公民館に於いて【俳句教室 2月】が 開催されました。今回の兼題は【立春】【流水】【猫柳】で、俳句を詠んでいただきました。会員のかたがたの想いを感じるひと時を過ごすことができました。

『廣瀬 博』講師をはじめ会員かたがたのご支援、ご協力、ご厚意で年間6回の『俳句教室』が2年間開催できたことを、心より感謝と共にお礼申し上げます。

【俳句教室】は、3月17日(日)に令和5年度最終が予定されていますが、紙面締切日、年度切り替え等により、俳句教室の様子や俳句は掲載できませんでした。

尚、俳句の内容は 2月、3月を一括して報告できるよう検討しております。

令和5年度 家庭教育学級 閉級



令和5年度 家庭教育学級 閉級式が、令和6年3月2日(土)午前10時30分から玉宮公民館にて行われました。

学級長さんをはじめ、活動に携わって頂いた皆様方には、大変ありがとうございました。心より感謝申し上げます。次年度以降のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

館長:廣瀬 文武
主事:廣瀬 政道

玉宮公民館運営委員会開

令和5年度 玉宮公民館 第2回運委員会が、令和6年3月10(日)午後7時30分
から玉宮公民館にて開催されました。

※ 議 事

- 【1】 令和5年度事業報告及び予算執行状況について
- 【2】 公民館改修について
- 【3】 その他

◎ 玉宮公民館の改修について

- (1) 玉宮公民館の土地の分筆登記及び建物の登記については、
令和6年1月に完了
- (2) 1階部分(旧JA玉宮支所部分)の詳細設計を令和6年度に行います。

※ 議事の内容は、出席者全員に承認されました。



2024 フットパスin玉宮 ざぜん草 開催

スタッフミーティング



開会セレモニー



富士見石にて
集合写真



令和6年3月9日(土)午前9時30分～12時00分頃 2024 フットパスin玉宮 ざぜん草 が開催
されました。

当日は、ざぜん草公園に集合し、抜隊禅師ゆかりの四つ石(休息石・座禅石・寺平・富士見石
・乞食石)巡りと、ざぜん草(自由行動)のコースでした。早春の玉宮を楽しく巡ることができまし
た。帰りは、おみやげ(いちご)をいただいて、帰路につきました。

※ スタッフのみなさんありがとうございました。

玉宮公民館新館長・新主事ご紹介

令和6年度～7年度玉宮公民館の新館長・新主事のかたの地区名と抱負をご紹介いたします。

※ 玉宮公民館 新館長 福生里地区 東上組 深澤 公男(きみお) さん



4月1日付で、廣瀬文武 玉宮公民館長の後任として、玉宮公民館長を拝命いたしました 深澤公男です。2年前まで2年間 中村勝久館長のサポート役として主事を努めさせていただき、公民館運営を行ってまいりました。今年度は、玉宮公民館1階の設計に着手いたします。市役所と連携を図りながら地域の皆様が、利用しやすい施設としてスタートできるよう取り組みさせていただきます。この数年間は、コロナウイルス感染防止として公民館活動も自粛せざるをえませんでした。廣瀬 力主事とともに、各種団体と連携しながら、地域の皆さまに喜んでいただける行事の企画運営ができるよう、頑張りますので、ご協力をお願いいたします。

※ 玉宮公民館 新主事 平沢地区 奥平組 廣瀬 力(ちから) さん



生涯学習、地域コミュニティの場として地区の皆様にも親しまれる、活気ある公民館活動を目指して頑張りますので皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

令和4年度から令和5年度 玉宮公民館 館長・主事 退任のご挨拶

3月末日をもちまして、玉宮公民館長を退任いたしました。在任中は公民館活動を通して、多くの方々との出会い、交流、学びがあり、有意義な2年間となりました。地域コミュニティの核としての公民館活動が、令和5年度はコロナの5類移行によりほぼ計画どおり実施することができましたことも何よりです。

2年間いろいろ面で温かいご支援ご協力をいただきました地域の皆様に、心より感謝申し上げます。退任のあいさついたします。

(前玉宮公民館館長 廣瀬 文武)

令和6年3月31日をもちまして、玉宮公民館主事を退任いたしました。2年間の在任中は公民館活動を通し、玉宮地区のみなさんをはじめ、多くのかたがたとの出会いがありました。数多くの教えもいただき「玉宮を前へ・風を感じる玉宮」を、自身のテーマとして活動してきました。どれだけの成果が得られたのかは、今後の地域活動で活かしていきたいと想っております。

任期中に地域の皆様方から寄せていただきました、ご支援ご協力に心より感謝申し上げます。退任のあいさついたします。

(前玉宮公民館主事 廣瀬 政道)

甲州市玉宮公民館俳句教室 (令和六年二月二十八日)

奥山武夫

- ・ 凍^いてついて日のうすらすと妻の指
- ・ われ老いて見渡す里や山眠る

澤登秀雄

- ・ くらぼつさんの祭りにて
- ・ 凍空や幟^{のぼり}の高くはたはたと
- ・ 凍空や富士の東稜^{とうりょうてか}光りたる

中村勝久

- ・ 凍^{しやうしやう}て山の錫杖^{せんだう}の音先達す
- ・ 山眠る天狗祠に合掌す

中村孝栄

- ・ 神^{おわ}在す社を抱き山眠る
- ・ 小^{たか}さき手へ夢を託してお年玉

樋口重和

- ・ 村^{こむら}凍る夕餉^{ゆうけ}の灯り二つ三つ
- ・ 舞い降りし天狗伝説山眠る

廣瀬博

- ・ 山眠る星きらめきて鎮^{しず}もりて
- ・ 湖^{うみ}凍てて月^{おほ}かげ蒼くなほ蒼く

向山泰三

- ・ 凍道やしづしづ下る耕運機
- ・ 幼^{おごだち}児のニコツと握^{にぎ}るお年玉

廣瀬文武

- ・ 凍てる朝高鳴き競^{まき}ふ鳥骨^{うこび}鶏
- ・ 暮れなづむ空の真つ赤や山眠る

廣瀬政道

- ・ 山眠る梢を渡る風の音
- ・ 凍てる朝布^{かほ}団被りてまた被る